

待望の支援編

教員・支援者対象

目から
ウロコの

宇野彰 直伝

読み書き障害



ワケ
そうだったのか!! 勉強ができないのには理由がある

リアル&オンライン開催

待望の支援編がついに開催！臨床の現場の豊富な経験から「学習障害を学ぶ」

読み書き困難は、知的発達に遅れがないとしても「読む」ことや「書く」ことに苦手を抱える状態を指します。8%ほどの発生率があると言われていたますが、支援の手はまだまだ行き渡ってはいません。本講座では、読み書きの発達障害研究の最前線で活躍し、STRAW-Rの開発者でもある宇野彰先生から、支援者・教員を対象として、読み書き障害の支援について直に教わります。

【講師】発達性ディスレクシア研究会 理事長 宇野彰
元筑波大学教授。言語聴覚士でもあり、医学博士。
発達性読み書き障害や特異的言語障害があるお子さんを対象とした検査開発やトレーニングに携わる第一人者。

【日時】2021年4月24日(日) 13時半～15時

【対象】言語聴覚士・心理士・教員等
※会場参加：先着10名様。
※コロナの状況により、開催方法が変更になる場合がございます。
※本イベントには、後日のアーカイブ配信はございません。あらかじめご了承ください。

【会場】
京王プレッソイン日本橋茅場町 2階 ミーティングルームA
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1丁目3-5

■お問い合わせ
一般社団法人読み書き配慮
support@yomikaki.or.jp

お申込みは
こちら



<http://ptix.at/yHpH5F>

2022年4月24日(日)13:30 - 15:00

| オンライン開催 | 参加費¥5000 |

読み書き配慮主催